

令和5年度第1回盛岡市緑のまちづくり会議

会議録 【概要版】

会議名	令和5年度第1回盛岡市緑のまちづくり会議
開催日時	令和5年5月23日（火） 14:00～16:45

出席者

氏 名		分 野
大瀧 英知	出	景観(総合設計研究所東北事務所長)
金沢 滋	出	商工(岩手・木質バイオマス研究会顧問)
木村 敦子	欠	デザイン(岩手アートディレクターズクラブ会員)
佐々木 寿美子	出	商工観光(肴町商店街4S会所属)
島田 直明	出	学識経験者(岩手県立大学)
中村 正	出	環境(岩手県自然保護協会常務理事事務局長)
広田 純一	出	学識経験者(岩手大学名誉教授)
細田 真理子	欠	公園活用実践経験者
若菜 千穂	出	市民団体(いわて地域づくり支援センター事務局長)
佐竹 克也	出	公園管理者(都市整備部長)

■事務局ほか

公 園 み ど り 課：玉山課長、平山副主幹、吉田花と緑の管理係長、青山施設係長、
佐々木文化財主査、菊地主任、宮田主任、熊谷技師、鈴木主事
まちなか未来創生室：松野主査、板垣主査
公園活性化プラン申請者：3 団体

■傍聴者

1 名

配 布 資 料

- 会議次第
- 会議委員名簿
- 会議設置要領
- 議題説明資料

資料 1 (PowerPoint スライド印刷資料)

資料 2 (令和 5 年度アクションプラン一覧)

資料 3 (公園活性化プラン応募資料)

資料 4 (未開設公園一覧)

要 旨

議事第 1 号 公園活性化プラン 公園活性化プランの応募状況等について

公園活性化プランに新規応募のあった 3 件について、すべて条件付きで承認された。

■子育て応援フリマルシェ (盛岡南地区公園)

【条件等】

- (1) 普段の公園利用者が追い出されないよう、申請の趣旨に沿った規模感を維持すること。
(出店数の調整など)
- (2) 「子育て応援」理念を、もっと前面に出すこと。
(例えば、「ここに来れば相談できる」など、向中野は子育てするのにいいと思ってもらえるように)
- (3) 地域住民との関わりを強めていくこと。

■TAKAMATSU FEEL CAMP (高松公園)

【条件等】

- (1) 普段は公園でキャンプができないことを、周辺地域を中心とした市民へ十分周知すること。(チラシ配布、ポスター掲示、SNS 発信等)
- (2) 会場で、市の許可を得た催事であることを看板・幟・ポスター等で表示すること。
- (3) 参加者の SNS 発信について、イベント共通ハッシュタグを活用するなど、平時に公園でキャンプができるという誤解が広まらないよう努めること。
(例) 参加者が SNS に投稿するときは「#今日は特別！公園キャンプ」などと投稿につけてもらうなど。

■盛岡どんば (高松公園)

【条件等】

- (1) 実施後のごみ拾いまでを「盛岡どんば」のイベントとし、実行委員会だけでなく広く協力を募って実施すること。
(例) 公園利用者がゴミ集めに協力できるよう、花火のから入れを設置するなど。

- (2) 今回で公園活性化プランを卒業する可能性があるため、3回の開催を振り返った報告書を提出すること。
- (3) 子どものためのイベントなので、参加した子どもの感想などもお聞かせいただきたい。(何か形に残せればなおよい。)

議事第2号 第2次盛岡市緑の基本計画 今年度実施のアクションプランについて

第2次盛岡市緑の基本計画に基づく今年度実施事業（アクションプラン）の実施予定について事務局より提案し、承認された。委員からは、次のような意見・質問が出された。

- 1-2①街路樹管理計画に関して、時間がかかっているのはなぜか。
→樹種別、路線別の管理方針などを今、策定している途中。今後、道路管理課と調整していく。
- 街路樹伐採時、『緑の文化になる街』らしく、景観面も重視して切ってほしい。
- 2-4②緑化支援制度の再編について、現時点でニーズが無ければ改めてニーズ調査の必要はない。
- 4-2②未開設公園の利用可能性として、「あめにわ」という考えもある。
- 5-2①私有地や民間建築物の緑化支援制度について、都市景観賞の選定基準を参考に、ぜひタイアップしてほしい。
- アクションプラン全体について、公園みどり課の判断で、事業内容の変更や、継続の必要性をご判断しても良いと思う。(もちろん、理由は必要。) 人員、予算ともに限りがあるので出来るだけ省力的・合理的にやっていただければ。

4 報告事項

- (1) 公募設置管理制度（Park-PFI）における整備事業の状況について
(非公開)
- (2) 盛岡市動物公園再整備事業について
 - リニューアル前は年間来園者数が15・6万人くらいだったが、オープン後約1か月で7万人を超えている。今年目標は20万人／年。
 - 順路の表示やランドスケープ整備など、大人も楽しく歩けるように。
 - 今後、いかにリピーターを増やしていけるかが重要。

5 その他

- 北のクラフトフェアは今年もレベルアップして開催される様子。
- 過去に活性化プランを卒業したクラフトパーク高松、今年も盛況。問題なく終了。
- 石垣三ノ丸の積み上げを5月25日木曜日から開始。今年度と来年度の2ヶ年かけて積み上げる。